

「持続可能な 開発目標(SDGs)」とは

エス ディー ジー ズ

人類がこの地球で暮らし続けていくために、2030年までに達成すべき目標が議論され、2015年に国連の場で、全加盟国が賛同し決定しました。目標は17個で、達成の目標年は2030年。創価学会創立100周年の年です。



ちーちゃん

どういう考え方でできた目標なの？

母さん



キーワードは、「誰も置き去りにしない」。これは、創価学会の平和運動の理念と響き合うもので、学会はSDGsを全面的に支援しているよ😊



早く実現してほしいね！

父さん



ところが、コロナ禍や戦争などもあって、^{しんちよく}進捗はだいぶ遅れが出ているんだ。

©堀田あきお&かよ



国連本部でのSDGsサミット(2023年)

©UN Photo/Cia Pak



©迎朝子

創価学会の取り組み



社会憲章の詳細は
こちらから



ちーちゃん

学会は仏教の団体なんじゃないの？

父さん



それはもちろんそうだけど、もともと日蓮仏法では「立正安国」を説いている。そして、学会は2021年に「社会憲章」を制定したんだ。

日本および各国の組織に共通の、仏法者としての活動理念や行動規範を明示しているよ。



母さん

平和の文化、ジェンダー平等、気候危機、生態系の保護といった項目があって、SDGsの目標の多くにも関わっているの。そして、聖教新聞などを通じて、個々のメンバーにも取り組みを呼びかけているのよ☆

そうなんだ。具体的な取り組みについてもっと知りたい！



じゃあ、下の赤枠でくくった目標ごとに説明していこう。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



4 質の高い教育を みんなに



博士

学会は長年、展示などの独自ツールを活用して、核兵器廃絶、人権教育、SDGs、環境などをテーマに、草の根で意識啓発活動を行ってきたんだ。そこでは「対話」も重視している。

それによって、参加者の理解が一層深まっているんだ。

ちーちゃん



この前の座談会では、母さんと一緒に発表したよね！



母さん

皆喜んでたね 🥰

こうした、グローバルな問題についての教育も、SDGs4は奨めているのよ。



創価学会平和委員会が、アムネスティ・インターナショナル日本と、人権に関する「ユースフォーラム」を開催(2023年)



世界各地での展示会。SDGs関連では「希望と行動の種子」展を地球憲章インタナショナルと共同制作し展開中



ヨルダンでの音楽教育プロジェクト。難民など、教育を受けづらい環境にある子どもたちを支援

身近に **で** **き** **る** **こ** **と**

- グローバルな課題や「地球憲章」について、積極的に学ぼう。
- 座談会など身近なところで、語り合う場を設けよう。
- 国内外の教育を受けられない人や、通常の教育が難しい人を支援しよう。

5 ジェンダー平等を実現しよう



父さん

日蓮大聖人は、鎌倉時代にあつて、男女を差別することなく、万人の幸福を目指す教えを説かれていたんだ。

「社会憲章」でも、「ジェンダー平等の実現と女性のエンパワーメントの推進に貢献する」と謳っているね。

ちーちゃん



学会の会合では、性別に関係なくみんなが生き生きと話してて、毎回楽しみなんだ！



母さん

聖教新聞でも、ジェンダー平等や女性のリーダーシップについてたくさん取り上げてるわね😊



「ジェンダー平等」に関する聖教新聞の記事



©迎朝子



女性平和委員会は、各地でSDGsフォーラムを開催する中で「女性のエンパワーメント」を推進

身近にできること

- 誰にでもある無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)に気をつけよう。
- 役割や立場などについては、性差にこだわらずに平等に考えよう。
- ジェンダーバランスを意識しよう。

11 住み続けられるまちづくりを



父さん

学会の各地の会館は災害時に、避難所としても機能してきたんだ。内外を問わず多くの方を受け入れてきたよ。

あと、青年部中心の「かたし隊」が、個人宅の清掃などに尽力しているよ。

ちーちゃん



頑張ってるね！他にはどんな活動をしているの？



母さん

学会では特に、「心のケア」に重点を置いた活動をしているの。被災した学校への図書贈呈、音楽隊による「希望の絆」コンサート、家庭訪問を通じた励ましの活動があるよ🌟🌟🌟

また、SDGs11は災害時だけじゃない「町づくり」「地域づくり」がテーマなんだ。ふだんからの地域や自治会での活動も大事な貢献になる。父さんも頑張るよ。



「かたし隊」によるボランティアの清掃活動
(2024年、石川県)



音楽隊・しなの合唱団による「希望の絆」コンサート
(2014年、福島県内の仮設住宅の集会所にて)



東日本大震災以降の
復興支援活動の
詳細はこちらから

身近に **で** **き** **る** **こ** **と**

- 家庭での防災の備えを見直そう。
- 近隣で、お年寄りや障がい者など、弱い立場にある人のことを気にかけてよう。
- 町会や自治会などの活動にも関わってみよう。



ちーちゃん

これってどういう意味?

母さん



今の世の中は物にあふれているけど、その「生産」と「消費」のしかた次第で、環境や人権に大きな影響があるってことなのよ。



そうなんだね！私も何か行動したいな！

父さん



学会も会館の備品や消耗品の購入、またその廃棄などについて転換を進めているよ。あと、会員の皆さんにも様々な取り組みを紹介し、奨励しているんだ。



聖教新聞ではたびたび、生産や消費に関わる記事を掲載
左:食品ロスについて解説、©迎朝子 右:関連ビジネスに取り組む体験談、©THE INOUE BROTHERS

身近に **で** **き** **る** **こ** **と**

- 「リデュース、リユース、リサイクル」を心がけよう。
- 食品ロスを減らそう。
- ゴミは分別しよう。
- エシカル消費について知り、実践しよう。

©迎朝子



13 気候変動に 具体的な対策を



ちーちゃん

夏の暑さや豪雨が、ほんと大変だよ
ね…夏は会合も開けなくなっちゃう
んじゃない?

母さん



ほんと心配ね。だから学会としてもいろいろ着手しているわ♡
例えば、会館では節電はもちろん、使用する電気を再生可能エ
ネルギー由来のものに切り替えることを推進しているのよ。



あと、アフリカで森林を増やすのに取り組んでるって聞いた!

博士



そのほかにも、この問題に取り組む宗教間や青年のネットワー
クなどに参加。それらを踏まえ、毎年の国連気候変動会議
(COP)にも参加して、具体的な意見を伝えているんだ。



国際熱帯木材機関(ITTO)等と共同で森林再生プロジェクト
を推進。ジェンダー平等などにも貢献(2023年、トーゴ)



COP27でユースの役割について議論
(2022年、エジプト)



気候危機に関する
動画はこちらから

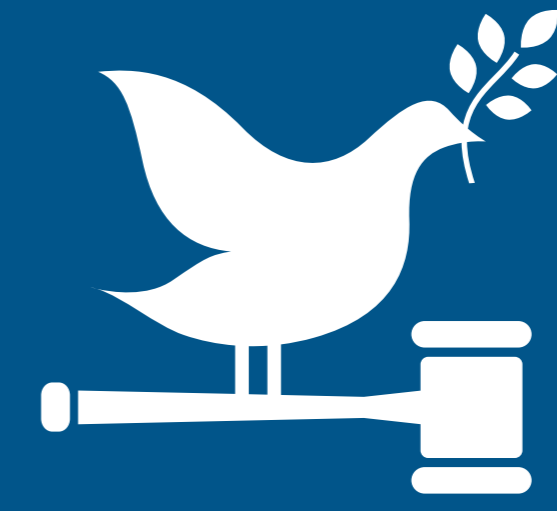
身近に **で** **き** **る** **こ** **と**

- 電気を再生可能エネルギー由来のものに
切り替えよう。
- 断熱リフォームをしよう。
- 公共交通機関を利用しよう。
- 職場での取り組みも進めよう。

©迎朝子



16 平和と公正を すべての人に



ちーちゃん

この目標は、「平和」のほか、「人権」とかにも関わるって聞いたよ！

母さん



学会では特に女性平和委員会が、「子どもの権利」の周知活動に努めてきたのよ。



父さん

平和の分野では、「核兵器廃絶」の取り組みが学会の平和運動の原点なんだ。

被爆体験を聞く会などをやってきたし、2017年に採択された「核兵器禁止条約」については、市民社会の一員として議論にも参加。ついに2021年に発効して国際法になったんだ。さらに加わる国が増え、理念が普及するように頑張っているよ。



女性平和委員会が、「子どもの権利」への理解促進のフォーラムを開催



青年が被爆体験を聞く会を全国各地で



ノーベル平和賞を受賞した核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)には、その創設時から参加

身近に **できること**

- 誰もが自分らしく安心して暮らせるために、身近な友人・知人と対話をしよう。
- 子どもや若者の声に耳を傾けよう。
- 世界で起きている紛争などについても学ぼう。



核兵器廃絶への
活動の詳細は
こちらから

啓発および連携・協力にも率先

いまや多くの人を知っているSDGsですが、学会は、2015年の制定以来、さまざまな機会を通じて啓発に取り組んできました。



創価学会提供のテレビ番組が放映中



聖教新聞紙上の漫画「はなさん」
©まっと・ふくしま



聖教新聞の
特設ページは
こちらから

各種ネットワークにも参加して、社会全体としての取り組みを推進しています。

- ・創価学会平和委員会はSDGs市民社会ネットワークに参加
- ・聖教新聞社は国連「SDGメディア・コンパクト」に参加
- ・県内のSDGsネットワークに参加する地域も
- ・SGIユースが未来アクションフェスを共催



未来アクションフェス(2024年、国立競技場)

また、創価学会国際(SGI)は国連NGOとして、SDGsをめぐる国連の議論に活発に参加しています。



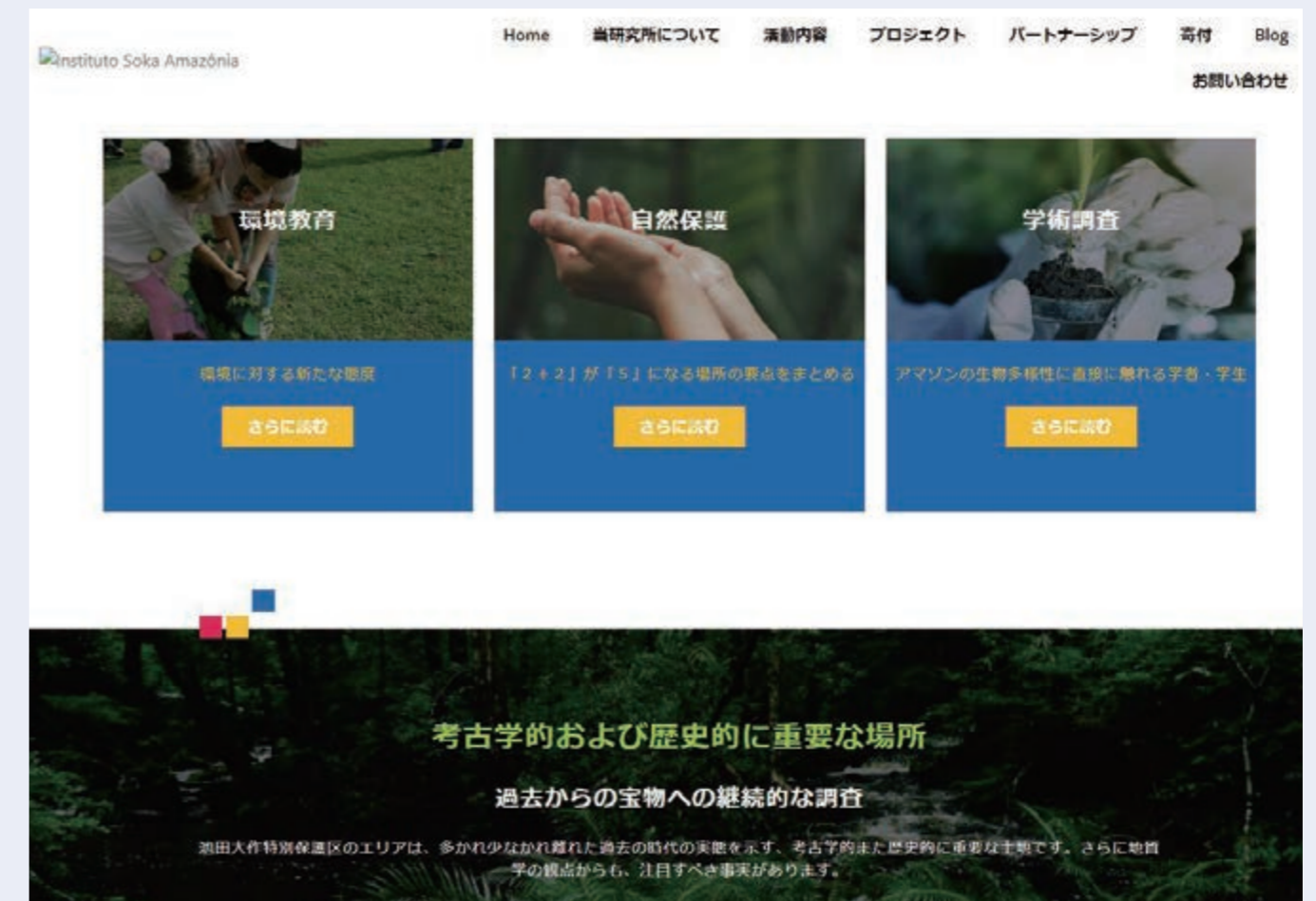
国連気候行動サミットに際しブースを出展
(2019年、ニューヨーク)



国連女性の地位委員会に際し関連行事を開催
(2024年、ニューヨーク)

各国でも「世界市民」の行動

ブラジル・マナウス市のアマゾン創価研究所は、森林保護に加えて、地域の環境教育やSDGs推進の拠点としても活動しています。



日本語ウェブサイトも



「生命の種子」プロジェクトでは、マナウス市内で生まれた赤ちゃん一人ひとりに樹木の苗木を提供。自然を慈しむ価値観を育てています。



アマゾン創価研究所の活動の詳細はこちらから

インド創価学会(BSG)は、SDGsと自分の生活を照らし合わせながら一人一人の挑戦を促すキャンペーン「BSG for SDG」を展開中です。取り組む一人一人の内面の変革にも光を当てています。



デリーでは25トンのプラスチックを回収



専用アプリで情報を共有



インド創価学会のウェブサイト

池田大作SGI会長の貢献

池田SGI会長は2012年の「国連持続可能な開発会議」(ブラジル・リオデジャネイロ)に際し提言を発表。国際社会共通の目標の制定を呼びかけました。

2015年のSDGs制定後は、その具体的な推進についても数々の提言を発表しながら、各国組織やメンバーの取り組みを後押ししました。

またSDGs採択の2015年以前から、世界を代表する有識者や指導者と対談を重ねて、仏法思想に基盤を置きながら解決の方途を探求しました。その営みは数多くの対談集等に結実しています。



詳細は
こちらから



アメリカの市民運動家ヘイゼル・ヘンダーソン博士と対談集「地球対談 輝く女性の世紀へ」を発売



元ローマクラブ共同会長で世界的な環境学者のエルンスト・フォン・ヴァイツゼッカー博士と



アンワルル・チョウドリ元国連事務次長と

戦争やテロは、人間への暴力である。環境の破壊は、自然への暴力である。それぞれ別の問題ではない。根は一つである。

地球の運命が一つになった時代に求められる人間像こそ、開かれた心で人類益のために行動する「世界市民」である。

(『池田大作 名言100選』より)